

平成 27 年 3 月 4 日

「フレフレ！はつたび！！」

～福島発見・福島からの発信・福島への初めての旅～

福島県の観光誘致促進のための観光パンフレットを、
うつくしまふくしま未来支援センター、学生サポーター組織「FURE's」
が作成しましたので、ご報告させていただきます。

FURE's(フレッツ)は、福島県の復興・復興に役に立ちたいと考える学生が登録をし、
うつくしまふくしま未来支援センターの教職員の指導の下、実践的な支援、シンポジウム
への参加、自主事業企画などをしております。

今回、震災・原発事故以降、減少傾向にある、福島県への観光誘致促進を考えました。
特に以前、需要度の高かった、「修学旅行・学習旅行など教育旅行」へのアプローチを視野
に、福島県外の中高校生様向け、そして、その保護者・学校の教員の皆様への大学生からの
発信をしようと、観光パンフレットを作成しました。

親しみやすい誌面編集をと、センターのマスコットキャラクターの「めばえちゃん」が
各ページを紹介する構成となっております。

食の安全や放射線に関するページでは、自分達で「福島食の仲間たち」というキャラク
ターを考え、生徒さん達にも福島を身近に感じていただく工夫をしております。

また、福島県全域に8回に分け、現地取材をし、各体験学習施設の方の取り組み、ふく
しまへの想い・熱意を、そのまま私達の言葉で綴りました。

お手元にございます、パンフレットをどうぞご覧ください。宜しくお願い致します。



センターマスコットキャラクターめばえちゃん

(お問い合わせ先)

うつくしまふくしま未来支援センター (FURE) 事務室

副センター長兼事務室長 山崎 裕

電話 024-504-2865

e-mail fure@adb.fukushima-u.ac.jp

学生 丹下 (人間発達1年)・長谷川・小松・吉田 (行政政策2年)

富樫 (行政政策3年)・蔵屋 (行政政策4年)・斎藤 (現代教養4年)

観光パンフレットプロジェクト

～伝えたいポイント～



うつくしまふくしま未来支援センター
FURE's

発表内容

- ・プロジェクト発足の経緯
- ・5つのポイント
- ・まとめ(最後に伝えたいこと)



パンフレットを作った経緯

「現状の課題と目的」

震災・原発事故以降減少傾向にある、福島県の教育旅行をはじめとする観光誘致の促進

「コンセプト」

福島県の熱意と想いを、大学生の私達が元気に発信

～ポイント①～

明るく元気なタイトル!



～ポイント③～

オリジナルのキャラクター!



～ポイント④～

地道な取材・編集！



～ポイント⑤～

福島の人々の思い



フレフレ!!!はつたび!!

を

よろしくお願いします

